

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
デザイン科 プロダクトデザイン専攻											
キャリアデザイン2											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	大山敏弘			実務経験	有	職種	プロダクトデザイナー				
授業概要											
自己分析に基づき進路を考える。											
到達目標											
様々なデザイナー業界の研究を通じて、業種・企業・職種を自分の適性や興味・関心と結びつけて理解すること、なりたい自分をイメージするために必要な能力を具体的にイメージすること、社会や組織で協働することの重要性を理解することなどができるようになることを目標にしている。											
授業方法											
個人ワークやグループワークを採り入れる。他人が発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識しながら、授業を進める。授業中での行動を通じて、「デザイン＝コミュニケーション」であることを理解し「なりたい自分」を自分自身の言葉で語り、構築できるようになることを目指す。											
成績評価方法											
作文・課題50%課題を総合的に評価する。ワークシート10%授業内容の理解度を確認するために実施する。レポート10%授業内容の理解度を確認するために実施する。成果発表30%授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する。											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。社会の動きや大学生の状況などを概説するので、自分でも、情報を収集し、起こっている事象の原因や今後の推移について考えること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。											
教科書教材											
参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス、年間スケジュール、作文「前期の目標」										
第2回	予定と計画①「なぜ就職するのか」「なぜ計画が必要なのか」										
第3回	予定と計画②「自分の計画をたてよう」										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
デザイン科 プロダクトデザイン専攻	
キャリアデザイン2	
第4回	就活ドリル、C. S. Book「自己分析①②」過去の自分
第5回	就活ドリル、C. S. Book「自己分析③」現在の自分
第6回	就活ドリル、C. S. Book「自己分析④」将来の自分
第7回	現時点での自分の生活、進路を考える
第8回	個人面談を終えて～個人改善点作文
第9回	自分の生活～計画を見直す
第10回	C. S. Book「自己分析⑤」自分のやってみたい仕事
第11回	C. S. Book「業界企業研究①～③」
第12回	卒業生デザイナーの話を聞く①
第13回	卒業生デザイナーの話を聞く②
第14回	企業選択とリサーチについてまとめ
第15回	後期への個別目標と計画